

2025年6月25日

第48回定時株主総会 質疑応答概要および事前質問へのご回答

株主総会における質疑応答概要

株主総会における、株主さまとの質疑応答の概要について、ご報告申し上げます。
当社は、株主の皆さまのご期待にお応えできるよう、企業価値向上に向けて取り組んでまいります。今後とも皆さまのご理解とご一層の支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【質問①】

当社の資金をお客さまへの融資以外の投資へ回しているのか伺いたい。

【回答】

当社が保有する資金の事業活動以外への投資は行っておりません。

【質問②】

融資をする際、保証料として予め融資額からいくらかを差し引き、顧客の延滞時にその差し引いた額を充てるなどの対応を行っているのか伺いたい。

また、今後の景気悪化等により、延滞が増加するのか伺いたい。

【回答】

延滞されたお客さまに対しては、通常の利息に遅延損害金を加えてお支払いをいただいております。

今後の延滞増加懸念については、当社の足許の延滞状況等を見る限りでは、債権内容の悪化は見られません。当社では、適切な与信を実施しているため、ご安心ください。

【質問③】

配当性向等、株主還元の具体的な目標があれば伺いたい。

【回答】

前中期経営計画では、配当性向35%を目指すとしておりました。2025年3月期は、利息返還損失引当金への追加繰入400億円を実施し、最終利益は321億円であったことから、年間配当額14円は目標としていた配当性向35%を超える水準となりました。

今期を初年度とする中期経営計画においては、目標とする配当性向を50%に引き上げ、今期配当については、中間10円、期末10円の年間20円を予想しており、株主の皆さまにご満足いただけるよう還元していきたいと考えております。

【質問④】

自動契約機（店舗）を減らしていくのか、今後の方向性を伺いたい。

【回答】

2025年3月期の店舗数は、86店舗を減少し585店舗となっております。集客の状況等を踏まえ、現在の店舗数としております。

新規お申込みのお客さまの9割がネットによるお申込みとなっている一方で、クレジットカードの即時発行を希望されるお客さまや既存のお客さま等は自動契約機（店舗）をご利用いただいております。これらの状況を踏まえ、適正な店舗数を判断してまいります。

【質問⑤】

ローンの利用者の借り方、属性の変化があれば伺いたい。

【回答】

コロナ後のペントアップ需要もあり、旅行、レジャー、外食などを用途とした借入れが増加し、女性のご利用も増加しましたが、2025年3月期中盤あたりからこれらの需要に落ち着きが見え始めております。今後も資金需要の動向を注視してまいります。

【質問⑥】

利息返還請求は減少しているにも関わらず、利息返還損失引当金への追加繰入を実施した理由を伺いたい。

【回答】

2025年3月期末の利息返還損失引当金の残高が80億円となり、将来への備えとしての十分性を再評価いたしました。

利息返還請求の時効は、お客さまの取引終了後10年が経過した時点で成立することから、減少トレンドにはあるものの、急速な減少は見込めません。今後の請求件数が年間20%~30%程度減少するとの見立てのもと、将来4年を見通したところ、必要な引当金を480億円と算出いたしました。よって、2025年3月期末の引当金残高80億円に400億円を追加繰入いたしました。

なお、今後は每期、引当金の洗い替えを実施し、将来4年分の引当金を備えてまいります。

また、2026年3月期は、利息返還費用として83億円を織り込んでおります。

【質問⑦】

サービサー市場の縮小傾向が鈍化とあるが、どのような状況なのか伺いたい。

【回答】

当社子会社のアイ・アール債権回収が債権回収事業を行っています。

サービサー市場は、2014年にピークを迎え、その後市場規模は右肩下がりとなっております。小口の良質な債権が出ていなかったため、積極的な買い取りが行われておりませんでした。足許では、市場に良質な債権が出てきたことで、買い取り額が増加してきております。

【質問⑧】

延滞するお客さまは、高齢者が多いのか、若者が多いのか等、属性の特徴があれば伺いたい。

【回答】

当社のお客さまは、新規、既存ともに若年層の構成比が高いものの、高齢者は延滞が多いなどの特徴は見られません。延滞されるお客さまには様々なご事情があるため、そのご事情に合わせた適切な対応をとっております。

新規のお客さまと契約から2～3年経過した既存のお客さまを比較すると、新規のお客さまの方が延滞される可能性が高い傾向が見られます。当社では、男女別、年齢別といった属性ではなく、新規か既存かという切り口から、その傾向を確認しております。

【質問⑨】

サービサー市場の質問への答弁で、小口の債権が良質という認識で良いか伺いたい。

【回答】

サービサー市場に出回る不良債権のリテール債権のピークが2014年でした。それ以降、不動産債権を含む大口債権の市況も良くありませんでした。

ここに来て、比較的回収のしやすい、良質な小口リテール債権が市場に出回るようになってきていることから、市場の減少傾向が緩やかになり、回復に向かうと考えております。

【質問⑩】

ラジオで利息返還請求のCMが毎日流れている。弱者救済という意味で最高裁判決が下されたと認識しており、十分な返還も行った。ただ単に請求を受けるだけでなく、こちらから積極的に（法的に）働きかけ、この問題をなくす動きが必要ではないのか

【回答】

当時、貸金業規制法、利息制限法、出資法という法律の枠組みがあった。当社は利息制限法を超える一方で出資法の上限金利内の金利でビジネスを行ってきましたが、利息制限法を超える金利の弁済には任意性が認められないという最高裁判決が出て、この判決に沿って的確な対応を実施してまいりました。

請求件数は毎年減少しているものの、お客さまとの取引終了から10年を経過しないと時効が成立しないため、中々収束しない状況です。

一方で、一部の弁護士事務所や司法書士事務所においては、お客様の相談をしっかりと受けないまま、当社に請求を行っているケースが認められます。こうしたケースには、当社担当が弁護士事務所や司法書士事務所としっかりと交渉をして、お客様のご相談に対応できるようにしております。

【質問①】

お客様との相談なく、弁護士がアコムに利息返還請求を実施しているとのことだが、このようなケースが発生した場合、アコムとして、弁護士会に懲戒請求等すべきではないのか。

【回答】

そのような事案が発生した場合は、まずは弁護士事務所や司法書士事務所へしっかりと働きかけを行っております。また、弁護士会や司法書士会に対しても、適宜必要な申し入れを行っております。

事前質問へのご回答

株主総会に先立ち、お寄せ頂いた事前質問について、ご回答申し上げます。

【質問①】

利息返還請求の今後の見通しと利益に与える影響について伺いたい。

【回答】

2025年3月期の利息返還請求の件数は、前期比31.4%減少の9,600件となり、計画以上に減少しました。ピーク時の請求件数は約15万件ありましたので、15分の1まで減少しています。利息返還請求件数の2026年3月期の見通しは、前期比20%程度の減少を予想しておりますが、足許の5月までの減少率は前年同期比33.3%減少しており、予想以上に減少する可能性があります。

利益への影響につきましては、これまで3年に1度の中期経営計画策定時に請求発生見込額の再評価を行ってまいりましたが、予測精度を担保することと、耐用年数を維持する観点から、毎期末に実施し、不足額を繰入れることとしました。これにより、一度に大きな額を繰入れすることがなくなり、利益面のボラティリティは低くなります。

なお、2026年3月期は、利息返還費用として83億円を織り込んでおります。

【質問②】

コロナ後のリモートワークの拡大で、視覚障がい者が多いヘルスキーパーの解雇が増加し、社会問題になっています。障がい者雇用の枠で、ヘルスキーパーの採用予定はあるのか伺いたい。

【回答】

当社では、ヘルスキーパーの個別採用は実施しておりませんが、障がい者雇用を継続して行っており、2025年3月末時点で障がい者雇用率は2.7%と、法定雇用率を上回っております。

今後も引き続き、障がい者の採用活動及び長期就業のための社内環境整備を行ってまいります。

【質問③】

役員に女性の登用が少ない理由を伺いたい。

また、ハラスメントへの取り組みを伺いたい。

【回答】

当社では、取締役会がその役割・責務を果たすことができるよう「取締役会の構成に関する考え方」を定め、性別、国籍、年齢等にかかわらず取締役候補として指名することとしています。具体的には、経営戦略に照らして、当社の取締役が特に備えるべきスキ

ルを定め、これらのスキルが全体として適切なバランスの取れた構成とすることや、ジェンダーや国際性等の多様性を考慮した構成とすることとしております。現在、当社の女性役員は1名となっておりますが、当社が必要とするスキルを備えた方がいれば、性別、国籍、年齢、社内外を問わず、取締役候補として指名いたします。

ハラスメントへの対応については、アコムグループ倫理綱領および行動基準に基づき、ハラスメントのない風通しの良い職場環境の構築への取り組みやハラスメント研修の実施等により、未然防止に努めております。また、内部通報窓口を設置し、社員への周知とともに、発生時には就業規則および懲戒規程に則り、厳正に対処することとしております。

以 上